



商品（盛り付け写真）

- 本社所在地：岩手県釜石市
- 事業概要：調理冷凍食品の製造・販売
- 常時使用する従業員：158名
（2025年3月期）
- 現在の売上高：54億円
（2025年3月期）
- 法人番号：7400001007303
- Web：https://www.onofoods.com

小野食品株式会社（食料品製造業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
小野 昭男

新時代の「地方連携ECシステム」の確立

小野食品は、これまでの成長を牽引してきた「手作り感覚の魚調理品」の製造・販売力、マーケティング力を最新のロボット、AI技術で強化し、時代の最先端のECシステム（D2C）を確立することで、全国に顧客を拡大する。また顧客からの要望が多い「魚調理品だけでなく副菜など」の声に応え、近隣の「野菜、肉加工メーカー」との事業コラボを推進する。日本食の需要が増えているアジアにも、この新たな販売システムを展開していく。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年の売上達成に向け、EC（D2C=ダイレクト To カスタマー通販）事業を年率7%アップし、2032年から海外事業を強化し年率8%アップを目指していく。

課題

- ・野菜惣菜などを加えたメニュー構成の設計
- ・海外市場での市場開拓
- ・ハラル対応の進め方

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・AIを活用した顧客販売分析システムの導入
- ・顧客毎の販売実績に対応した新たなセットメニュー提案等の取り組み。
- ・詰め合わせ業務にロボットを導入し生産性の向上を図る
- ・野菜惣菜、肉加工メーカーとのコラボ企画の開発→販売
- ・新たな野菜惣菜、肉加工品を含めたセット企画の海外販売

実施体制

- ・EC事業担当部、商品開発部、品質保証部（自社工場及び外部製造委託先の品質管理を担当）の各責任者が社長直轄の本事業の推進チーム。
- ・定期的に事業推進の進捗管理を行い、課題に協力して取り組んでいく。